

第13回

オーガニック講座

参加
無料

自然栽培入門

ー 無肥料で作物が育つしくみー

日時

令和6年8月10日（土）

13：30～15：00（開場 13：00）

会場

小山市役所 6階大会議室

※駐車場は庁舎西側の第3駐車場をご利用ください。

申込

QRコードから申込又は事務局までご連絡

※定員100名、先着順です。

講師

杉山 修一 先生

（弘前大学名誉教授）



○講師略歴○

- 1977年 北海道大学農学部、大学院卒業（作物学）
- 1982年 北海道大学農学部附属農場助手として勤務
- 1989年 ハーバード大学留学（植物生態学）
- 1995年 弘前大学農学生命科学部植物生態学研究室、准教授、教授
- 2003年 奇跡のリンゴに出会い、自然栽培の研究を開始
- 2013年 「すごい畑のすごい土」（幻冬舎新書）出版
- 2020年 弘前大学退職
- 2022年 「ここまでわかった自然栽培」（農文協）出版

主催：小山市有機農業推進協議会

（事務局）小山市役所農政課環境創造型農業推進係

☎：0285-22-9269 ✉：d-nosei@city.oyama.tochigi.jp

共催：小山っ子の未来を守る会

（担当）川村、高橋

申込はこちら



第13回オーガニック講座講師コメント

自然栽培は、無肥料・無農薬で作物を栽培する技術です。自然栽培は、日本の一部の篤農家が実践してきた技術ですが、無肥料で作物が育つ理由が分からず、世間ではあまり注目されてきませんでした。私は、20年前から自然栽培が成立する科学的メカニズムを解明してきました。

その結果、無肥料での作物生産を可能にするのは、土壌の微生物が関係していることが分かってきました。土壌には肥料を作る微生物（窒素固定細菌）が棲息しており、土壌の条件を整えることで、微生物が活性化し、作物の生育に必要な肥料が作られることにより、無肥料での作物栽培が可能になるのです。

また、地力の向上を目的とした従来の有機栽培が、肥料を作る微生物の活性化にも役立つことも分かってきました。つまり、有機栽培の進化した形が自然栽培と言えます。

今回の講演では、イネと畑作で成功している農家の圃場の研究から、どのように自然栽培が可能になるかをお話します。

オーガニック講座とは

小山市では、生物多様性に配慮した持続可能な地域農業の発展と、都市環境と田園環境の調和のとれた田園環境都市の実現に向け、人・いのちを大事にする有機農業を推進することを決意し、「オーガニックビレッジ」を宣言しています。

そこで、「小山市有機農業推進協議会」と「小山っ子の未来を守る会」では、小山市内外の生産者や消費者の皆様を対象に、有機農業や有機農産物等の理解の醸成を図ることを目的として、「オーガニック講座」を開催しています。

令和 6 年度
「オーガニック講座」開催予定一覧

開催予定月日	予定講師等
令和 6 年 8 月10日（土）	杉山 修一 先生（弘前大学名誉教授）
令和 6 年10月 5 日（土）	木村－黒田 純子 先生 〔 環境脳神経科学情報センター副代表 〕 〔 医学博士 〕
令和 6 年12月	調整中
令和 7 年 2 月 2 日（日）	映画「夢みる給食」上映会

過去のオーガニック講座のアーカイブは、右のQRコードからご覧いただけます。（小山っ子の未来を守る会YouTubeチャンネル）

